

楽器・楽譜業界 E D I サービス仕様書

第1版

平成16年11月

株式会社 NTT データ

Copyright©2004 NTTDATA

本書の一部もしくは全部についていかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。



はじめに

本書は、楽器・楽譜業界EDIシステムのサービス仕様について記述したものです。

目次

1. はじめに	1
2. サービス内容	2
2.1 サービス概要	2
2.2 EDI規約	2
2.3 利用サービス	3
2.4 機能一覧	3
2.5 機能説明	4
3. 環境設定	6
3.1 環境要件	6
3.2 センター接続・各種設定	7
4. データフォーマット	10
5. 運用体制	11
5.1 システムサービス時間	11
5.2 運用サポート体制	11
5.3 TWIN'ET-IP 網アクセスポイント一覧	12

サービス内容

サービス概要

本サービスは全国楽器協会様の共通利用型情報基盤整備事業の主旨に基づき、共通商品コードセンタとの継続性、全体構想を考慮しつつ楽器店と卸・メーカー間、卸とメーカー間の各種データ交換のプラットフォームとしてサービス提供するものです。

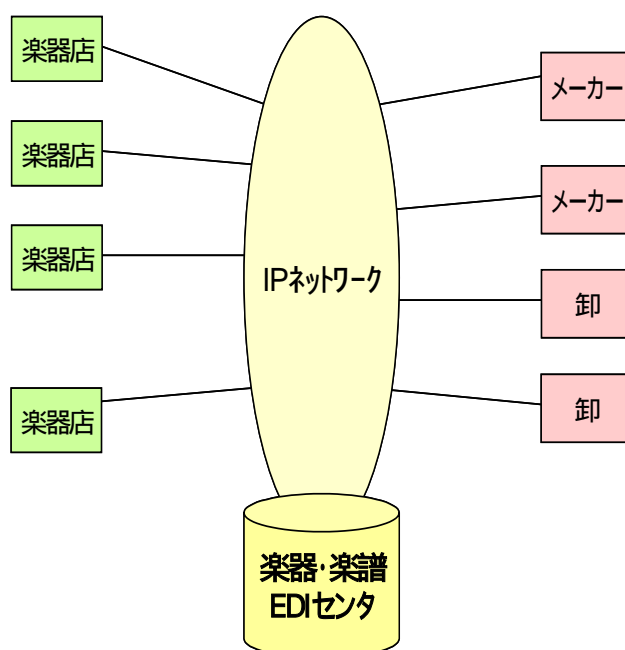


図 2.1 : サービス概要

EDI規約

- ・ 全国楽器協会で制定された「楽器・楽譜業界 E D I 標準」に準拠します。
- ・ データフォーマットについては、現在及び今後制定される楽器・楽譜業界 E D I 標準に準拠するものとします。



利用サービス

- ・ 利用可能な接続方式、データ送受信にあたってのプロトコルは全銀TCP/IP*のみであり、接続方式はダイヤルアップ接続のみとする。(アナログ、ISDN可)

* 全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP手順)

機能一覧

本サービスで提供される、機能一覧(表2.2)を以下に示します。

表 2.1 : 機能一覧

項番	機能名	説明
1	データ送受信機能	取引先と取引先のデータ送受信機能
2	データ保管機能	取引先が一度受信したデータを保管しておく機能

機能説明

データ送受信機能

お客様の送信データを、送信宛先とともに蓄積ファイルに蓄え、該当のお取引先様がこれを受信する機能です。

楽器・楽譜業界 EDI におけるデータ交換は（バッチ）処理は、即時反映です。そのためお客様がデータを送られた後、お取引先様は即時にデータを受信することが可能です。

送受信の起動局はお客様並びにお取引先様となります。

未受信データは、蓄積した日から 14 日間(336 時間)まで保存します。

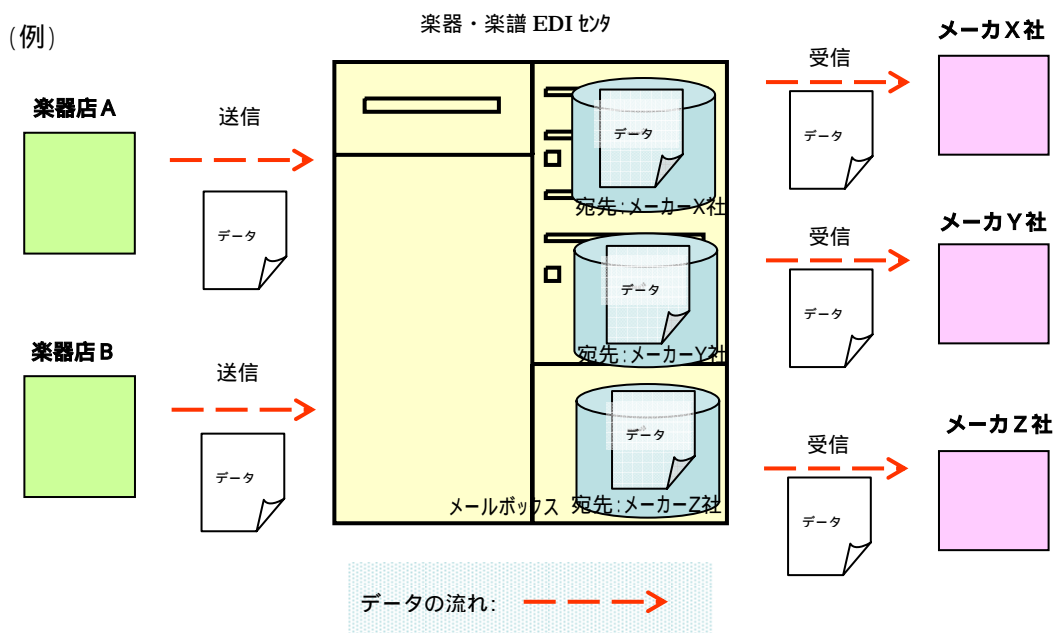


図 2.2 : データ送受信の流れ

データ保管機能

取引先様が一度受信したデータを一定期間保管しておく機能です。

保管可能な日数は、受信した日から7日間で、この期間内であれば、データの取り出し（保管ファイルから蓄積ファイルへの移動）及びデータを再受信する事が可能です。

(例)

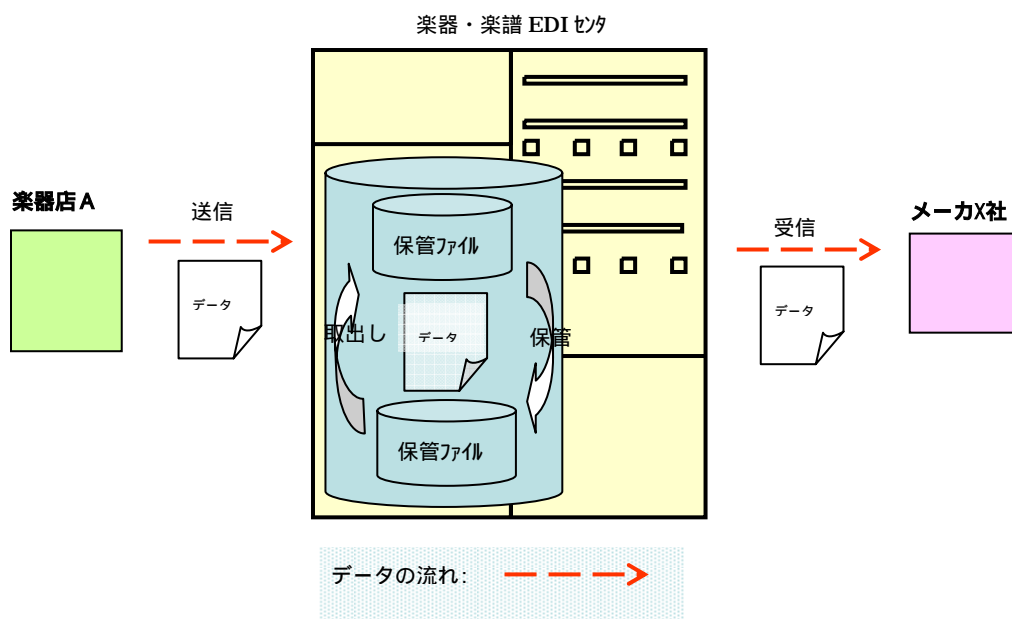


図 2.3 : データ保管から再受信の流れ

環境設定

環境要件

ここでは、全銀TCP/IP(ダイヤルアップ)について説明します。

センター接続ステップ概要図

- TWIN'ET-IP網へ接続します(ダイヤルアップ環境設定)
- 楽器・楽譜業界EDIセンタへ接続します(全銀TCP/IP手順環境設定)
- 上記2つの接続が確立された後、本サービスが利用できます。(図3.1)

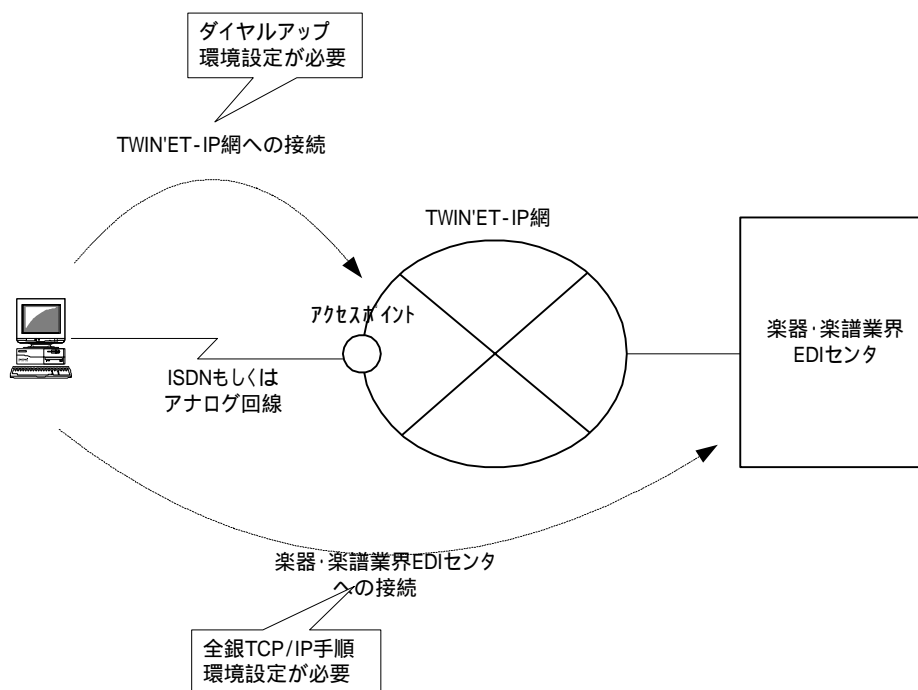


図 3.1 : センター接続ステップ

環境要件詳細説明

接続に際して下記の環境要件を満たした機器・設備等を利用者側で準備し、接続することとします。

通信種別

ISDN回線、もしくはアナログ回線でTWIN'ET-IP網へダイヤルアップ接続できること

接続手順

全銀TCP/IP手順¹でセンターと通信が行えること

センター接続・各種設定

本サービスを利用するために必要な各種設定情報を以下に示します。

ダイヤルアップ環境設定

以下に、TWIN'ET-IP網へダイヤルアップ接続するために必要なシステム設定（表3.1）を示します。

表 3.1 : ダイヤルアップ環境設定

項目	設定内容	詳細
使用回線	ISDN回線 もしくは アナログ回線	
接続先IPアドレス	サービス利用申込後、通知	
接続元IPアドレス	接続時自動割当	接続時の接続元IPアドレスは、センターより自動的に割り当てを行います。
接続先回線番号	サービス利用申込後、最寄アクセス ¹ の番号を通知	
ユーザID/パスワード	サービス利用申込後、通知	

全銀TCP/IP手順環境設定

以下に、全銀TCP/IP手順で接続するために必要な通信制御電文設定（表3.2）を示します。

表 3.2：通信制御電文に関する設定

項目	設定内容	詳細
通信プロトコル	全銀TCP/IP手順	全銀TCP/IP手順とする
相手センター確認コード	(サービス利用申込後、センターより通知) 半角数字14桁	セキュリティチェックのためのコード
当方センター確認コード	(サービス利用申込後、センターより通知) 半角数字14桁	セキュリティチェックのためのコード
パスワード	(サービス利用申込後、センターより通知) 半角数字6桁	セキュリティチェックのためのパスワード
集配信要求指定	自局発呼	利用者からの発呼とする
モード変更	なし	モード変更は「なし」とする
マルチファイル転送	なし	マルチファイル転送は「なし」とする
サイクル管理	なし	サイクル管理は「なし」とする
再送方法	ファイル単位	



以下に、全銀 TCP/IP 手順で接続するために必要なファイル制御電文設定（表 3.3）を示します。

表 3.3：ファイル制御電文に関する設定

項目	設定内容	詳細
ファイル識別コード	使用するデータ種に従う。 半角数字 12 桁	
集配信区分	集信 もしくは 配信	受信利用者の場合「集信」とする 送信利用者の場合「配信」とする
ファイルアクセスキー	(サービス利用申込後、センターより通知) 半角数字 6 桁	ファイルのパスワード
テキスト長	2 0 4 8	TTC の 5 バイト分含む ^(注1)
二重集配信チェック	あり	二重集配信チェックは「あり」とする
データ圧縮	なし	データ圧縮は「なし」とする
レコード形式	固定長	レコード形式は「固定長」とする
レコード長	データ種にしたがう (128 OR 256)	
連続受信回数	15 回	連続受信数は「15 回」とする

注1 TTC: Transmission Text Control (伝送テキストコントロール)

データフォーマット

データフォーマットについては全国楽器協会にて現在及び今後制定されるフォーマットに準拠するものとします。

以下に楽器・楽譜業界EDIデータ種別について参考までに記します。詳細については全国楽器協会へ問合せ願います。

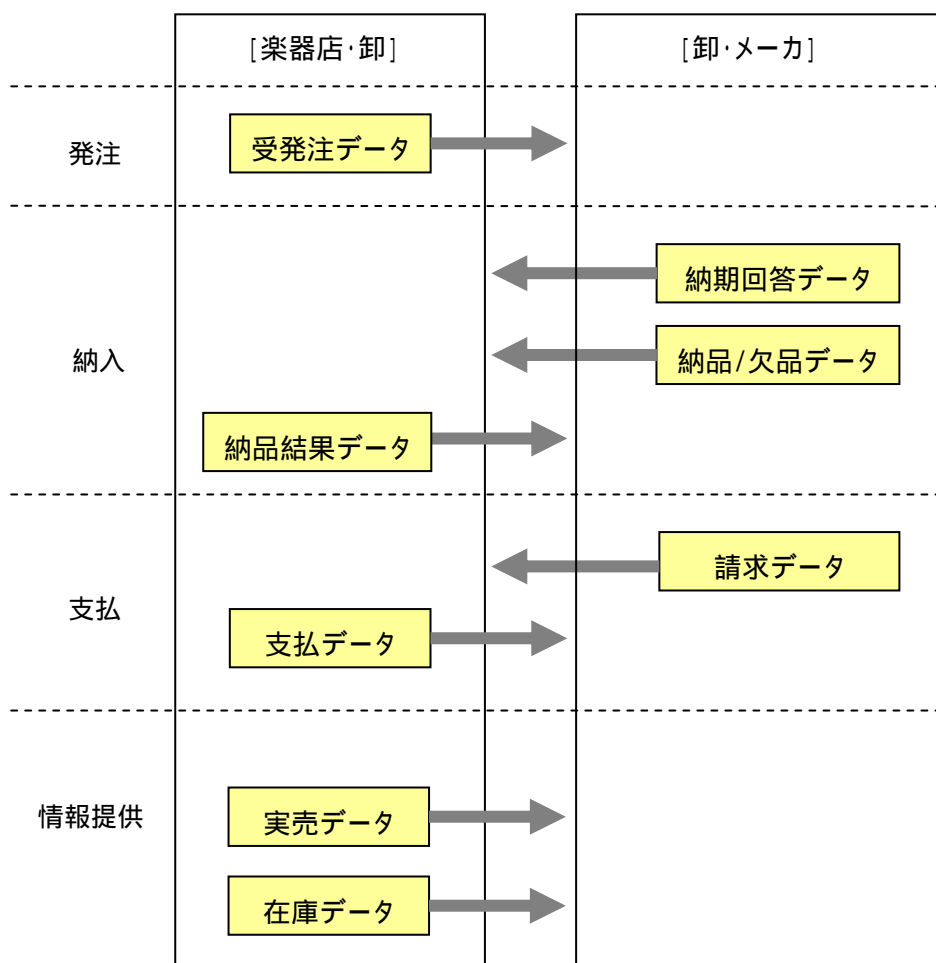


図 4.1 : 楽器・楽譜業界 EDI で扱われるデータ (参考)



運用体制

システムサービス時間

システムサービス時間は、以下のとおりです。

月曜日 午前6:00 ~ 日曜日 午後10:00

(但し、1月1日午前0時より1月2日は午前6時まではサービスを停止いたします。)

運用サポート体制

運用サポート体制は、以下のとおりです。

連絡先 : 045 - 313 - 2211 <楽器・楽譜業界EDIヘルプデスク担当>

サポート時間: 平日の 9:30 ~ 18:00(土日祝日、年末年始は除く)

問い合わせの際は次の内容を申告してください

楽器・楽譜業界EDIを利用していること

付与されているテナントコード(お問合わせコード)

故障対応時間: 24時間365日



TWIN'ET-IP 網アクセスポイント一覧

TWIN'ET-IP(TCP/IP 対応) : 全国77ヶ所

2002年10月1日現在

地区	TWIN'ET-IP アクセスポイント
北海道	1 札幌
	2 小樽
	3 函館
	4 帯広
	5 旭川
東北	6 青森
	7 秋田
	8 盛岡
	9 仙台
	10 山形
	11 福島
	12 郡山
北陸	13 新潟
	14 金沢
	15 福井
	16 富山
中部	17 長野
	18 松本
	19 伊那
	20 諏訪
	21 上田
関東	22 高崎
	23 宇都宮
	24 水戸
	25 土浦・つくば
	26 東京
	27 三鷹
	28 国分寺
	29 立川
	30 千葉
	31 川崎
	32 横浜
	33 横須賀
	34 熊谷
35 浦和	
36 草加	
37 川越	
38 蕨崎	
39 甲府	

地区	TWIN'ET-IP アクセスポイント	
東海	40 名古屋	
	41 豊橋	
	42 静岡	
	43 浜松	
	44 岐阜	
	45 津	
	46 四日市	
	関西	47 大阪
		48 寝屋川
		49 堺
50 岸和田貝塚		
51 八尾		
52 和歌山		
53 奈良		
54 京都		
55 大津		
56 神戸		
57 姫路		
中国	58 広島	
	59 下関	
	60 山口	
	61 松江	
	62 鳥取	
	63 岡山	
四国	64 高松	
	65 徳島	
	66 高知	
	67 松山	
九州	68 福岡	
	69 北九州	
	70 久留米	
	71 佐賀	
	72 長崎	
	73 熊本	
	74 大分	
	75 宮崎	
	76 那覇	
	77 鹿児島	